

研究区分	学部研究推進
------	--------

研 究 テーマ	コンケン大学看護学部および米国他大学の国際交流に関する研究				
研究組織	代 表 者	所属・職名	看護学部・教授	氏名	山下 早苗
	研究分担者	所属・職名	看護学部・教授	氏名	竹熊 カツマタ 麻子
		所属・職名	看護学部・講師	氏名	根岸 まゆみ
		所属・職名		氏名	
	発 表 者	所属・職名	看護学部・教授	氏名	竹熊 カツマタ 麻子

講演題目
コンケン大学看護学部および米国他大学の国際交流に関する研究
研究の目的、成果及び今後の展望
本プロジェクトの目的は静岡県立大学看護学部における国際化の促進、海外の協定校との教育・学術交流を推進することにある。令和6年度は1件の新たな協定校、令和7年度に向けた協定予定校との交流も含め活発な交流を行うことができた。具体的な成果と今後の展望について以下に述べる。 コンケン大学看護学部 コンケン大学看護学部との交流は、学生の短期留学3名の受け入れ、本学学生4名(大学院生1名含む)の派遣、教員1名の海外研修(派遣)を実施することができた。教員の受け入れも二回に渡り、成人看護学領域から10名、さくらサイエンスプログラムの助成で8名の若手教員を研修目的で受け入れ、意見交換、研究プロジェクトの計画など多岐にわたる交流が行われた。 慶熙大学看護学部(韓国) 令和5年度に慶熙大学からの学部長・副学部長の訪問を受け、協定締結について検討がなされたことを受けて、5月に学部長、研究科長と国際担当の教員3名で韓国を訪問、慶熙大学看護学部において学術教育協定が締結された。12月には2名の教員が訪韓、慶熙大学看護学部シュミレーションセンターを訪問、教育交流が行われた。 アルテベルデ応用科学大学(ベルギー王国) アルテベルデ大学とは令和6年に学部間協定が締結されたが、その後同校の歯科衛生学科から本学の歯科衛生学科との交流も望むという希望がなされたため、2学部以上の交流を含む大学間協定への格上げが検討された。R7年1月に短期大学部歯科衛生学科の教員2名、看護学部から1名の教員がアルテベルデ応用科学大学を訪問、大学間協定の締結がなされた。 聖アンソニー看護大学(米国・イリノイ州) 聖アンソニー看護大学から5月に教員1名を迎え大学院生と臨床家と米国の医療と看護についてのセミナーを実施した。7月には助教2名が県立こども病院の臨床家と共に同大学を訪問し、臨床家との交流を含めた研修の機会を得た。R7年度は学部間協定の締結に向けて準備を進めている。